

平成24年 第13回教育委員会 会議録

日 時	平成24年12月25日(火) 午前10時～11時40分
場 所	向日市役所 大会議室
出席委員	前田委員長、雨宮委員、白幡委員、松本委員、奥野教育長
欠席委員	なし
事務局	教育部長、次長兼教育総務課長、次長兼学校教育課長、生涯学習課長、図書館・文化資料館長、文化財調査事務所長、中央公民館長、学校教育担当課長、学校教育課主幹2名、学校教育課指導主事、教育総務課長補佐
議 題	議案第14号「教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について 委員会諸報告
傍 聴 者	1人
委員長	開会宣言
委員長	議案第14号「教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について」を上程する。
事務局	<p>— 議案第14号 提案説明 —</p> <p>「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第27条の規定により、教育委員会の権限に属する事務について、点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成した。</p> <p>報告書の内容として、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・趣旨、点検・評価の対象及び方法</li> <li>・本市の外部評価委員</li> <li>・平成23年度の教育委員会の活動状況</li> <li>・事業評価シート 「平成23年度事務報告書」で報告した事務事業のうち、主要な16事業を外部評価対象事業とし、成果、課題、今後の方向性について検証を行い、外部評価委員から事業ごとに様々な意見・助言等をいただき記載した。</li> </ul> <p>教育長に対する事務委任規則第2条第13号の規定により、教育委員会の承認を求めるものである。なお、承認をいただいた報告書は、すみやかに議会に提出を行うものである。</p> <p>各担当課から評価対象事業である16事業について説明を行う。</p> <p style="text-align: center;">【質疑等】</p>

委員	「1 適応指導教室の設置・教育相談事業」について 適応指導教室に通っている児童生徒の人数が少ないように感じるがなぜか。
事務局	不登校児童生徒の全てが適応指導教室に通っているわけではない。様々な対応の中で適応指導教室が適当であると思われる場合であり、本人の状況や、通学にかかわる条件等が、うまくあわなければ難しい部分もある。
委員	たとえば、どこからでも通いやすいように、市内の他の地域にも、設置と言うことは考えられないのか。
事務局	児童・生徒の状況に応じて各学校では別室での対応や、配置されているスクールカウンセラーを有効に活用しており、適応指導教室につきましても、開催日の拡大など一層の充実を図ってまいりたい。
委員長	天文館という場所は相談者や児童生徒にとっても通いやすいのではないか。
事務局	平日の午前中に開室しており、静かで落ち着いて学習できるよい場所である。
教育長	学校への登校につながってきており、充実している。
委員	「5 学力向上推進事業」について 学力テストについて、向日市、京都府、国の3つの実施は多すぎではないか。テスト結果の傾向が同じであれば1つで良いのではないか。
事務局	国については対象校が抽出である。京都府のテストと向日市で実施しているCRTについては、教科の重なりに配慮して実施している。
委員	デジタル教科書について、どのように使用されているのか。
事務局	本文だけでなく、作者の言葉、写真、資料、音声などが入っており、授業の中で効果的に使用している。
委員	授業を見ていると、先生方が写真を掲示する場面を見かける。そのような際にICTをうまく活用してもらいたい。

委員	「6 特別支援教育推進事業」について 通級指導教室について増設の予定は。
事務局	まず施設よりも教員の配置が重要である。これについては京都府に要望しているところである。
教育長	国の法律によって教員の定数が定められている。施設設備について学校で改善可能なものは改善している。教員の確保については引き続き要望して参りたい。
委員	学校訪問の際、特別支援教育に関わって、先生方の大変さを感じた。先生方へのサポートについても考えてもらいたい。
事務局	特別支援教育支援員を市として配置しており、担任との複数指導に努めている。
委員	「9 青少年健全育成事業」について 環境浄化活動とはどのようなものか。
事務局	京都府社会環境浄化推進委員と市内の青少年健全育成団体構成員、京都府、向日市の担当職員で市内の書店等を立入調査するものであり、たとえば、書店では、有害図書コーナーと一般図書コーナーとの仕切りがなされているか、また、容易に監視できる場所に陳列されているかなどを確認し、できていない場合は、店長に自主的協力を促すものである。
委員	また、携帯電話店においては、青少年が有害情報を閲覧することがないように、フィルタリング機能等の必要な情報を提供するようにお願いしている。
委員	「14 歴史・文化資料の展示紹介、普及事業」について 文化資料館のボランティアの活動・支援といっても、高齢化と言うこともあると思うが、ある程度専門的な知識が必要ではないか。
事務局	高齢化に伴う人数の減ということもあるが、参加したいが、どうしたらよいか等の問い合わせもあり、こうした方々に知識の習得や・きっかけ作りを行うことにより活動に参加していただき、交流の輪を広げていただきたいと考えている。

委員長	<p>質疑等がなければ、議案第14号の採決を行う。</p> <p>(全員挙手)</p>
委員長	<p>議案第14号は承認された。</p>
委員長	<p>次に教育委員会諸報告について説明を願う。</p>
事務局	<p>— 向日市議会平成24年第4回定例会一般質問答弁要旨及び厚生文教常任委員会質疑要旨について —</p> <p><b>【質疑等】</b></p>
委員長	<p>各小中学校に車いす対応のトイレが必要ではないかという質問に、構造上の問題があると答えているのは、具体的にはどういうことか。</p>
事務局	<p>トイレの入り口を広げ、壁を壊す工事が必要になるため、耐震上の設計にも影響を受けるということである。</p>
委員長	<p>通学路の安全対策について、その後何か情報が入っているか。</p>
事務局	<p>現在のところない。</p>
委員	<p>現在、第4向陽小学校北側で工事が行われているが、その周辺の通学路の安全対策について、早期の対応をお願いします。</p>
委員長	<p>閉会宣言</p>